

# 気仙沼観光マーケティングレポート(平成 30 年 10 月版)

## ◆今月のトピックス

・宮城オルレのオープン、サンマフェス、室根大祭、産業まつりなどの大きなイベントが続いたこともあり、年間でも観光客が多い月となった。「観光」宿泊者、物販施設レジ通過者数、観光施設利用者数、観光案内所利用者数は前年を上回っている。一方で今年は天候に恵まれたが、天候が悪かった昨年にくらべて微増にとどまる状況でもある。

## 1. 宿泊

### <宿泊施設トピックス>

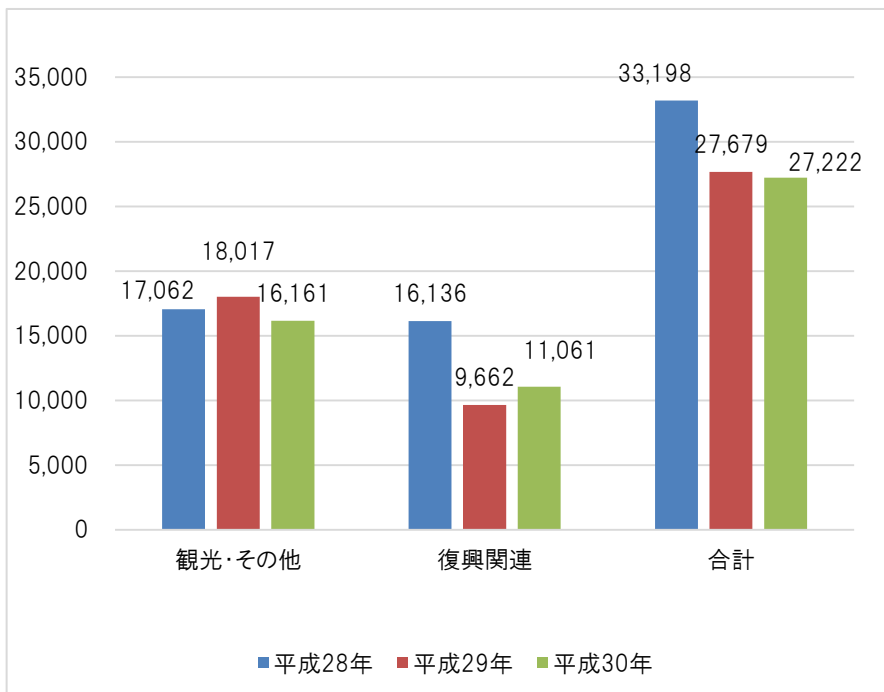
・10月 は例年宿泊者数が多い時期であるが平成 30 年は宿泊者数の「合計」では3番目、観光客に主にビジネス客を加えた「観光・その他」では8月に次いで2番目に多い月となった(11月末現在)。宿泊者数の同月前年比は「合計」で98.3%と微減、「観光・その他」は89.7%、うち「観光」は109.3%、「その他」は67.5%、「復興関連」が114.5%となった。  
 ・宿泊施設からは「オルレ、産業まつり、室根大祭開催など宿泊需要が多く高稼働の月」「サンマフェスなどイベントがあったが、観光客は少ないように感じる」「長期滞在の復興関係者が多い月となった」などのコメントが寄せられた。

### (1) 宿泊者数

#### ① 同月前年比

(単位:人)

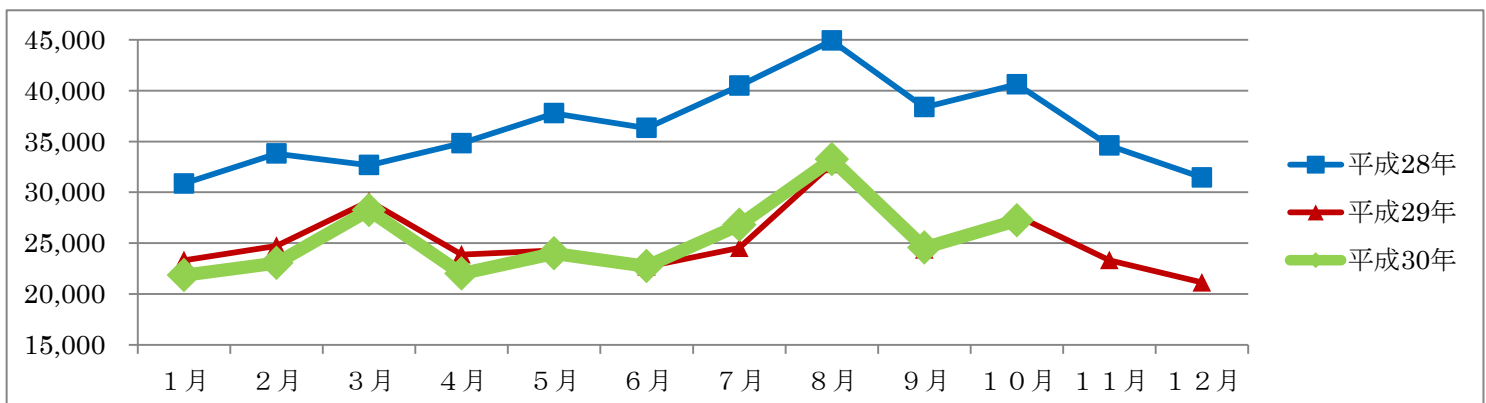
(単位:人)



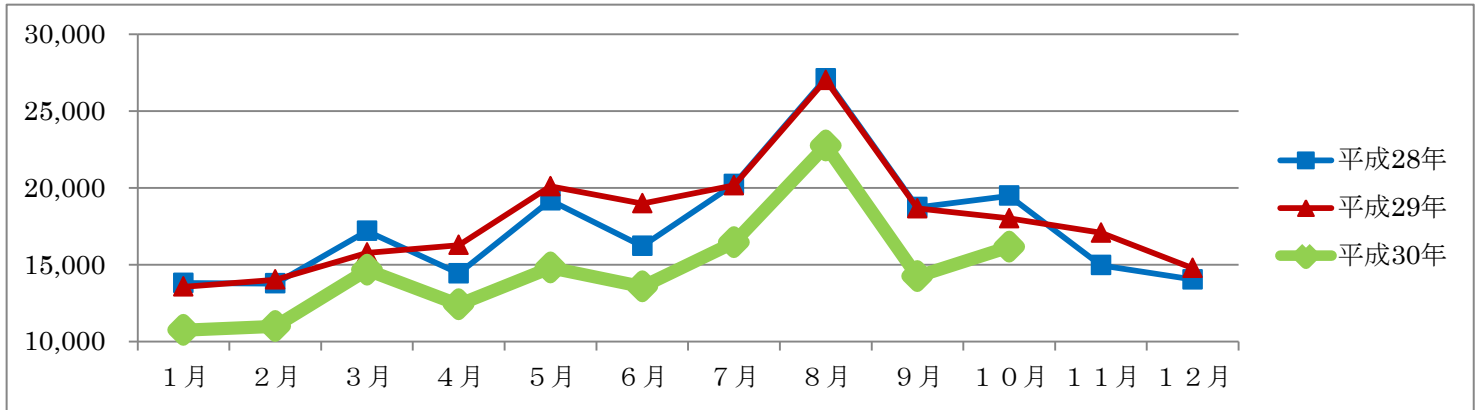
宿泊者数	平成 28 年 (10 月)	平成 29 年 (10 月)	平成 30 年 (10 月)
観光・その他	17,062	18,017	16,161
(観光)	14,400	9,570	10,462
(その他)	2,662	8,447	5,699
復興関連	16,136	9,662	11,061
合計	33,198	27,679	27,222

※平成 29 年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

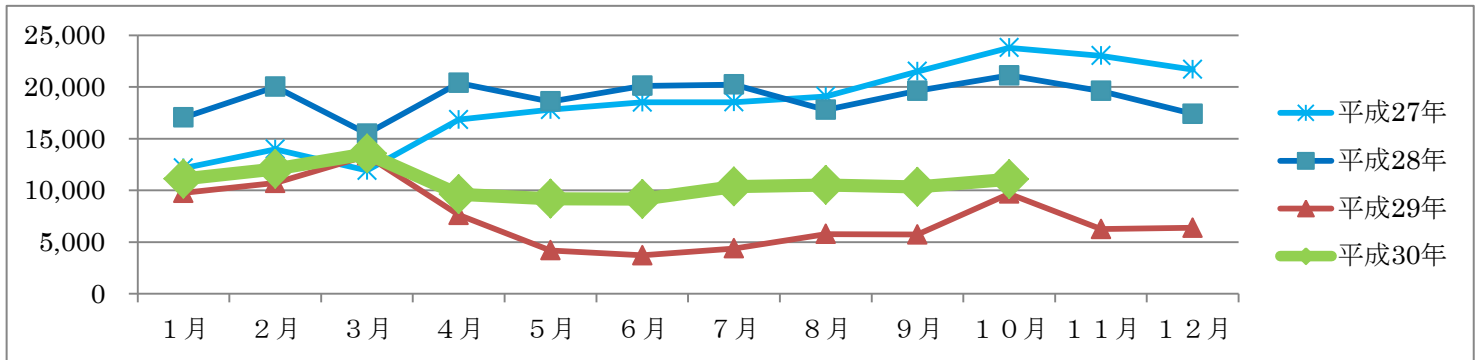
#### ② 年間推移(合計)



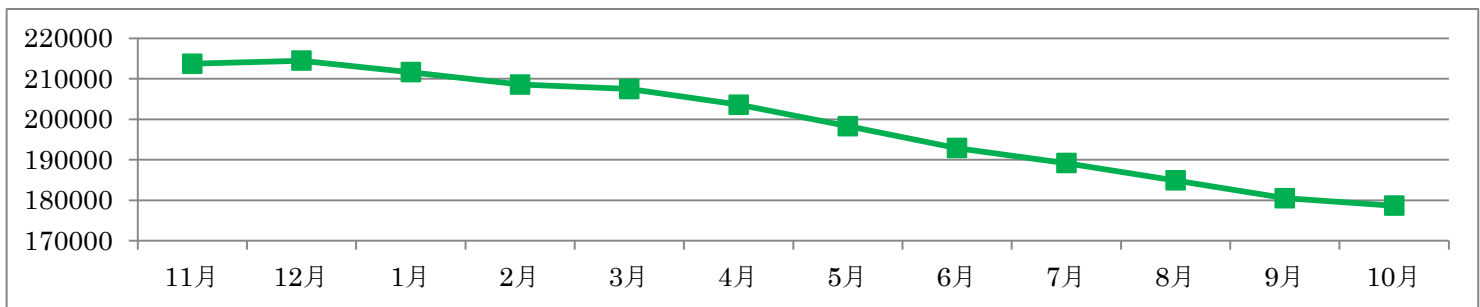
③年間推移(観光・その他)



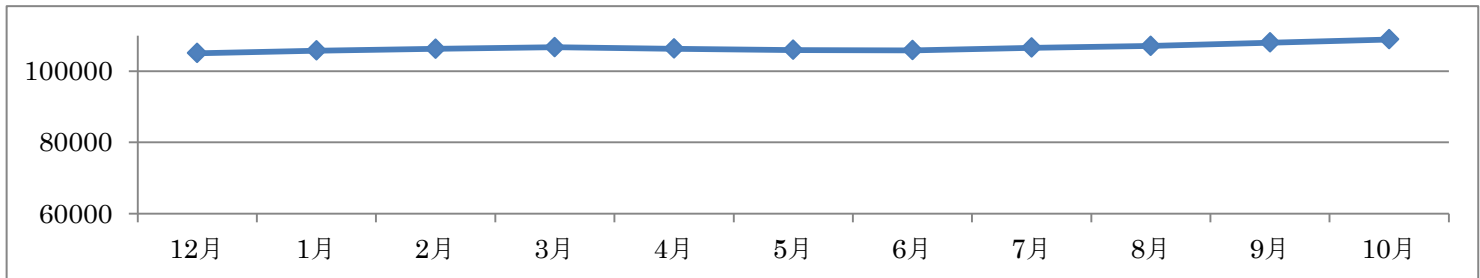
④年間推移(復興関係)



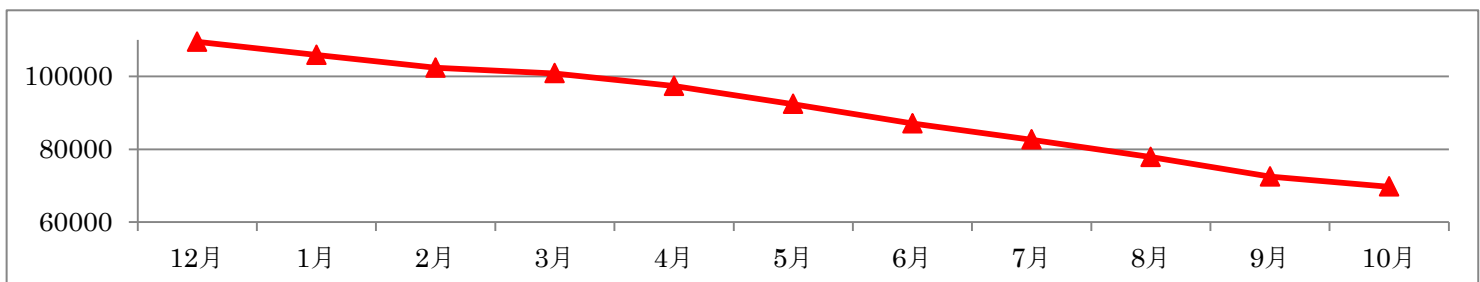
⑤移動年計(観光・その他)



⑥移動年計(観光)

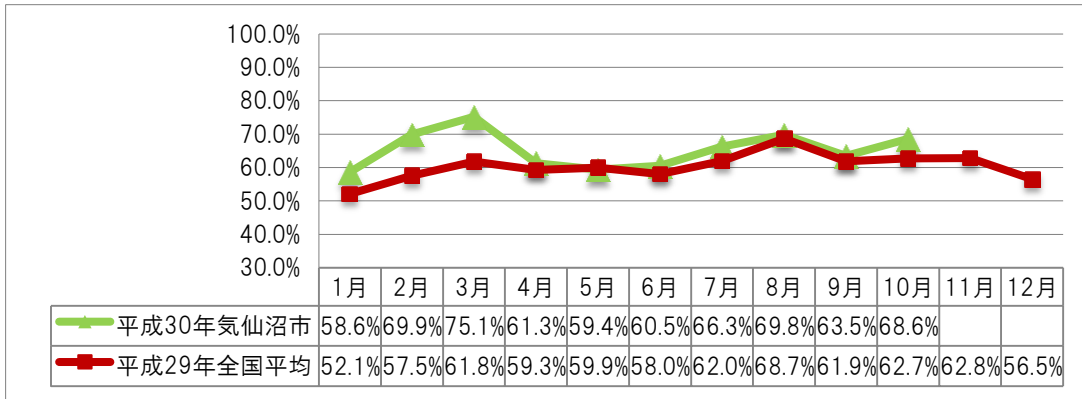


⑦移動年計(その他)



※「観光」「その他」の数値は平成29年より分けて調査をしたため、移動年計は年間累計が可能となる同年12月のスタート。

(2)客室稼働率 ※平成 29 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 29 年・年間値(確定版))より <<参考データ>>



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 29 年 (10 月)
旅館	39.8%
リゾートホテル	58.7%
ビジネスホテル	78.8%
シティホテル	82.8%
簡易宿所	26.2%

2. 物販施設(レジ通過者数)

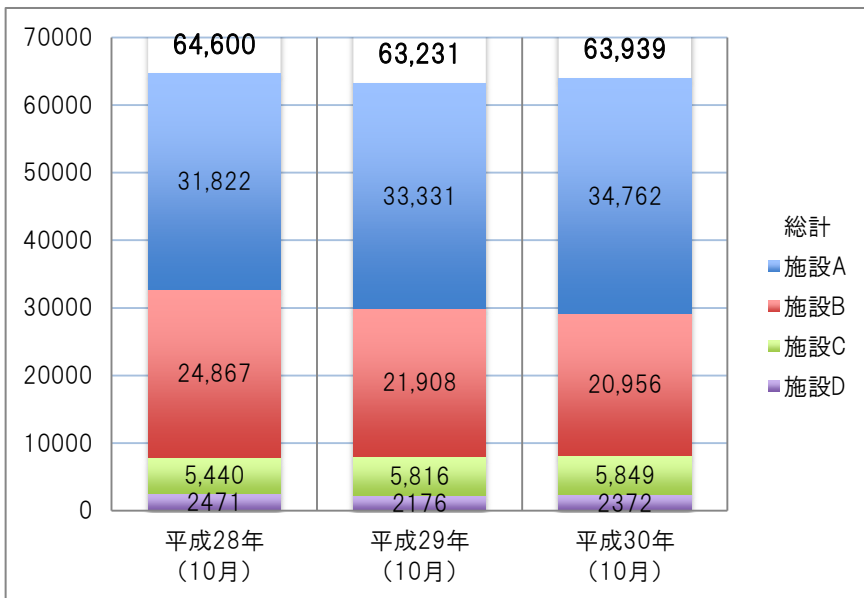
<物販施設トピックス>

- ・10月のレジ通過者数は同月前年比は全体で101.1%とほぼ横ばいになった。昨年は週末雨が続いたため平成28年に比べレジ通過者数が落ち込んだが、今年は天候が良かったにも関わらず平成28年の数字には届かなかった。
- ・施設Bのレジ通過者数が減少しているが、これは周辺での復興関連工事が影響しているものと思われる。

(1)同月前年比

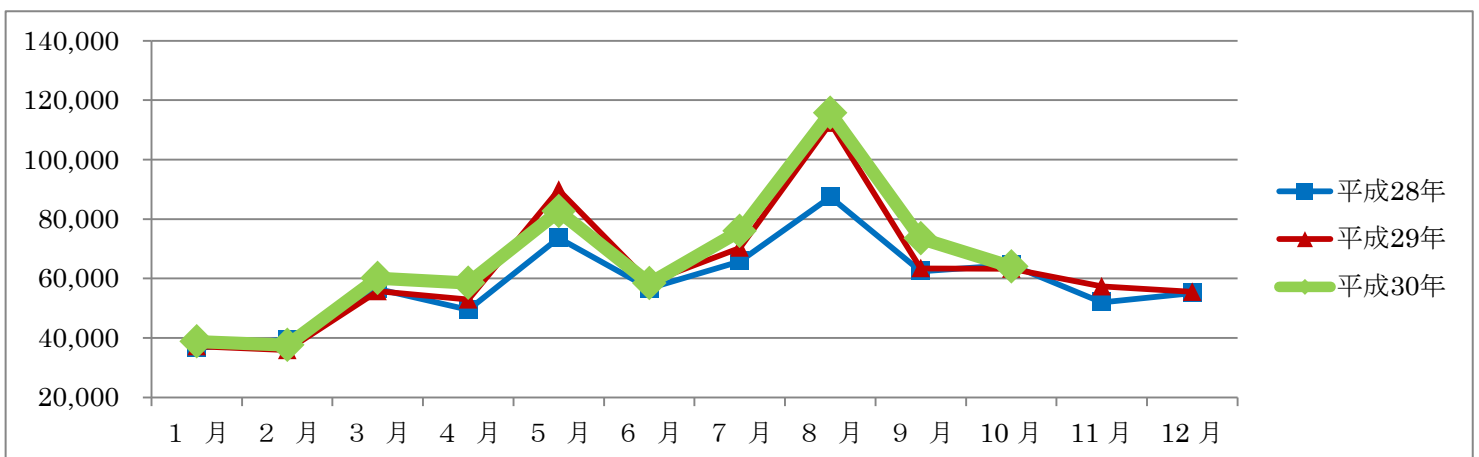
(単位:人)

(単位:人)

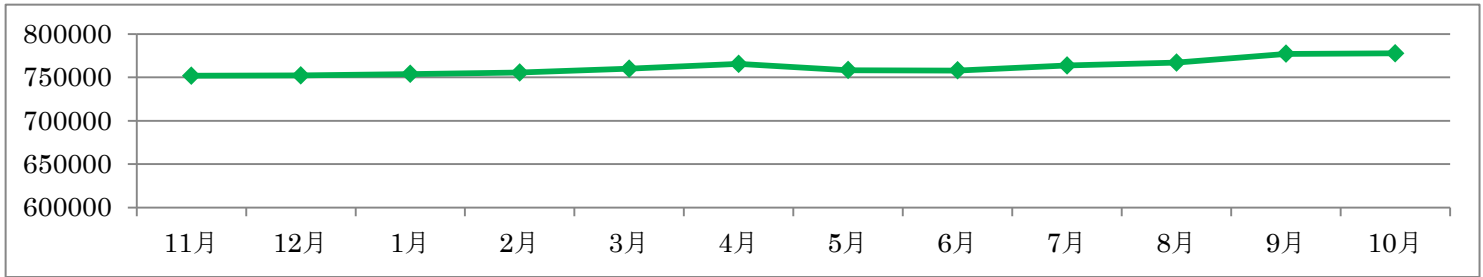


物販施設	平成 28 年 (10 月)	平成 29 年 (10 月)	平成 30 年 (10 月)
施設 A	31,822	33,331	34,762
施設 B	24,867	21,908	20,956
施設 C	5,440	5,816	5,849
施設 D	2,471	2,176	2,372
総計	64,600	63,231	63,939

(2)年間推移



(3) 移動年計



3. 観光施設(利用人数)

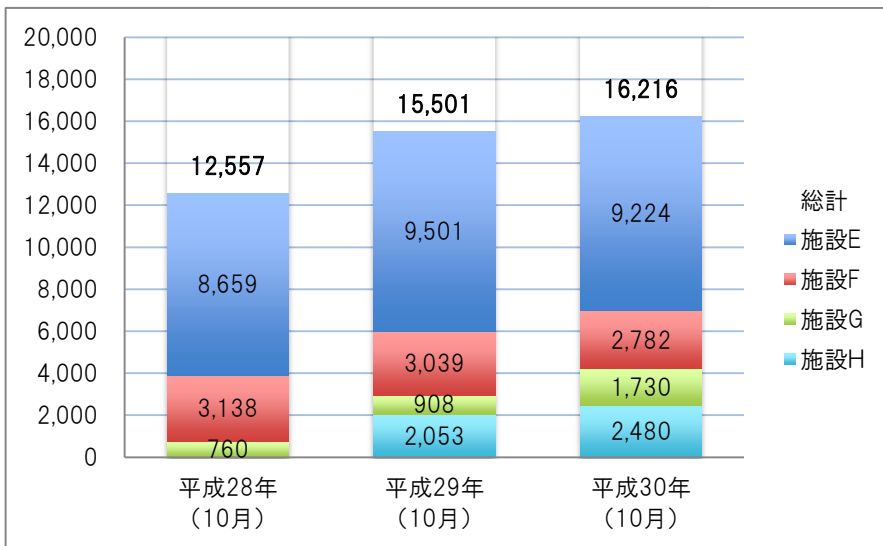
< 観光施設トピックス >

・10月の利用人数は全体で同月前年比 104.6%と増加した。10月にスタートした宮城オルレの影響から施設Gは 190.5%の大幅増となった。施設Hも 120.8%と増加しているがこれは昨年に比べ気温も高く、天候に恵まれたことが大きな要因と考えられる。

(1) 同月前年比

(単位:人)

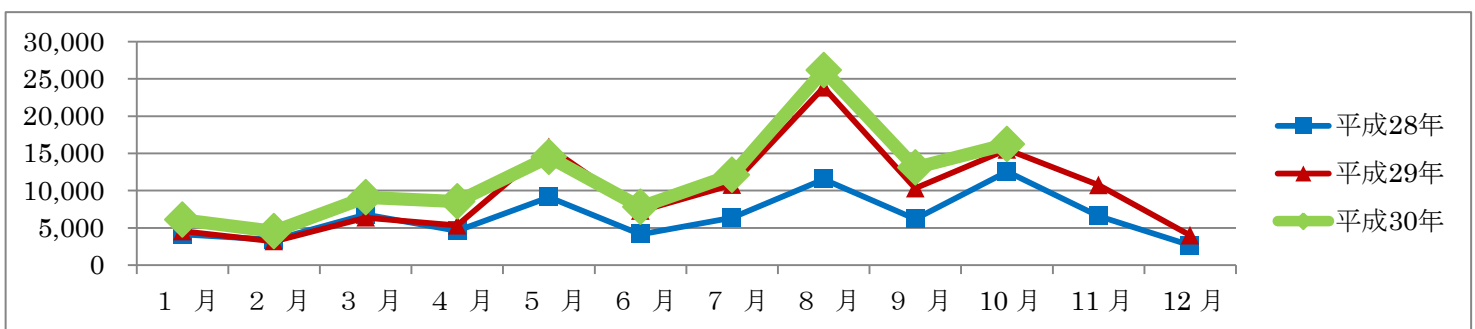
(単位:人)



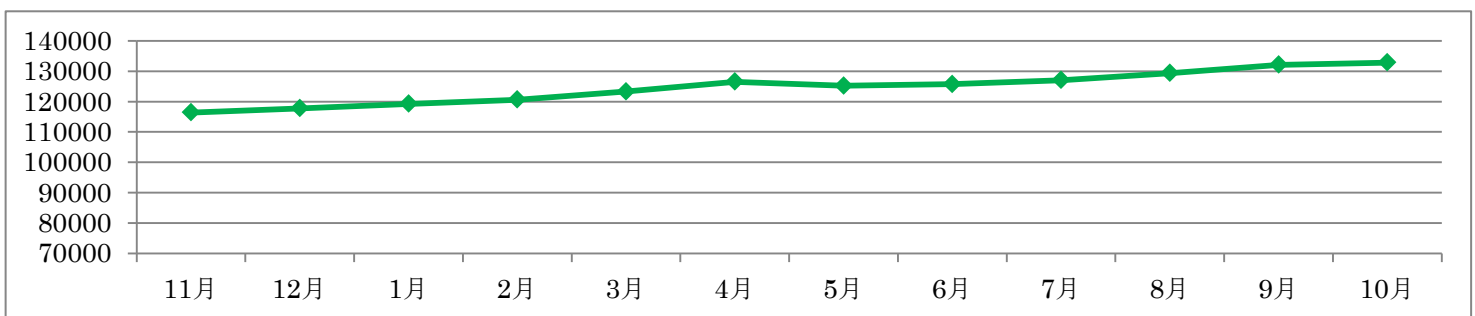
観光施設	平成 28 年 (10 月)	平成 29 年 (10 月)	平成 30 年 (10 月)
施設 E	8,659	9,501	9,224
施設 F	3,138	3,039	2,782
施設 G	760	908	1,730
施設 H		2,053	2,480
総計	12,557	15,501	16,216

(2) 年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計



#### 4. アクティビティ体験

##### <アクティビティ体験トピックス>

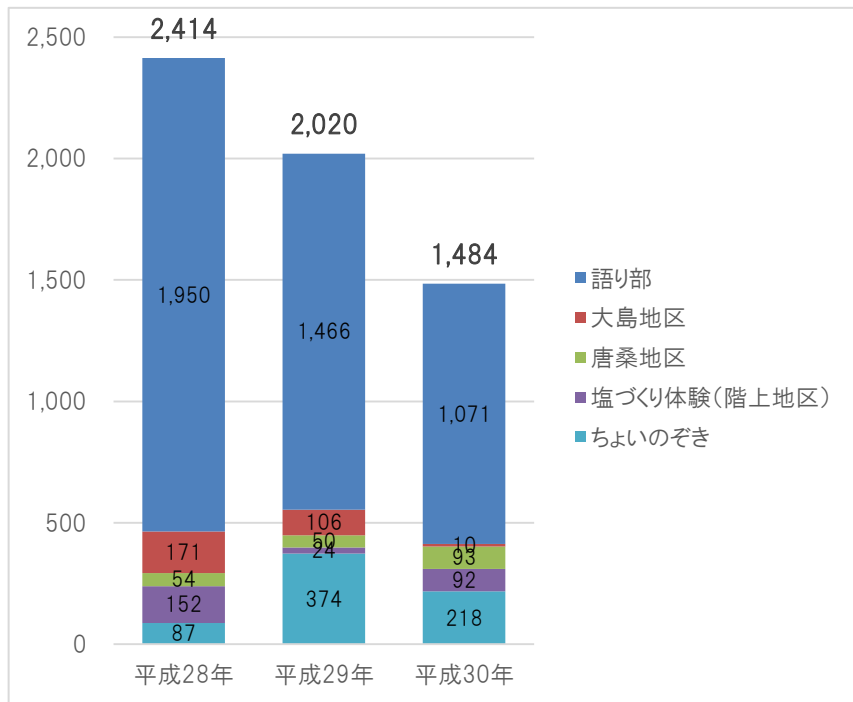
・10月の同月前年比は体験人数で73.5%、体験金額で93.5%とともに減少した。唐桑地区はオルレ等のガイドの利用もあり、人数は186.0%と増加したが金額は62.2%と減少している。これは団体での利用が多く料金は団体ごとの課金となるため、人数の増加の割に金額が伸びなかったものと思われる。一方でちよいのぞきは、人数は58.3%と減少したが、単価が高いプログラムへの参加が多く、金額では131.5%と増加している。

##### (1) 体験人数

###### ① 同月前年比

(単位:人)

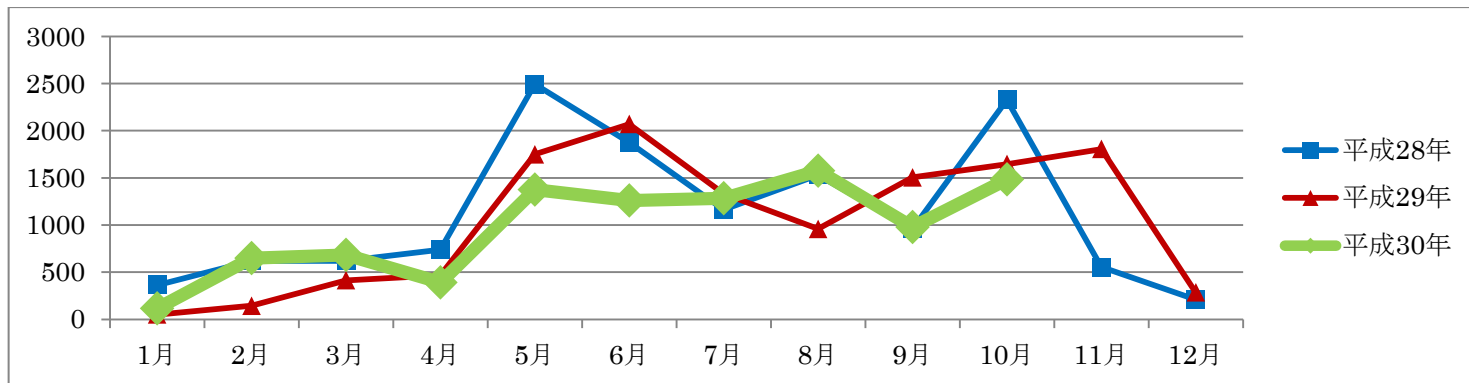
(単位:人)



アクティビティ	平成28年 (10月)	平成29年 (10月)	平成30年 (10月)
語り部	1,950	1,466	1,071
大島地区	171	106	10
唐桑地区	54	50	93
塩づくり体験 (階上地区)	152	24	92
ちよいのぞき	87	374	218
総計	2,414	2,020	1,484

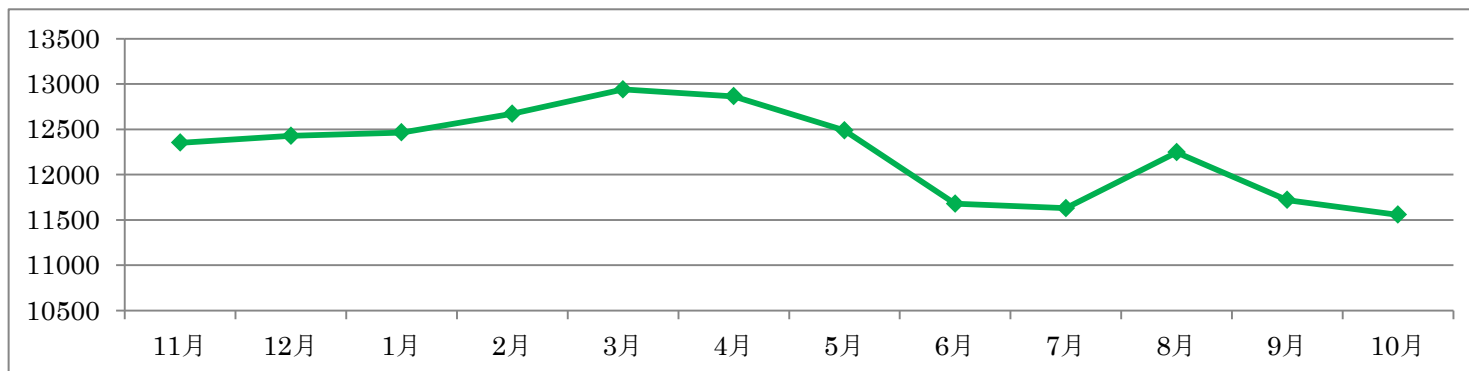
###### ② 年間推移

(単位:人)



###### ③ 移動年計

(単位:人)

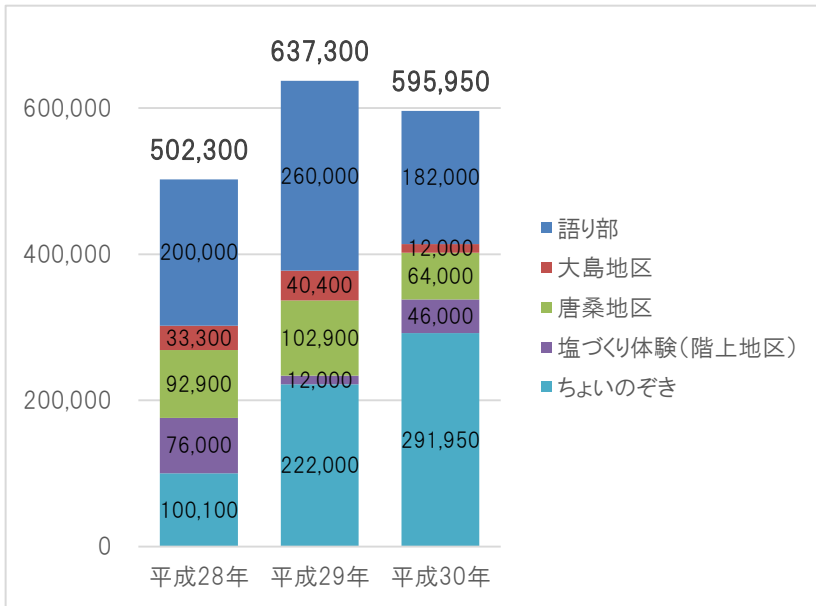


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

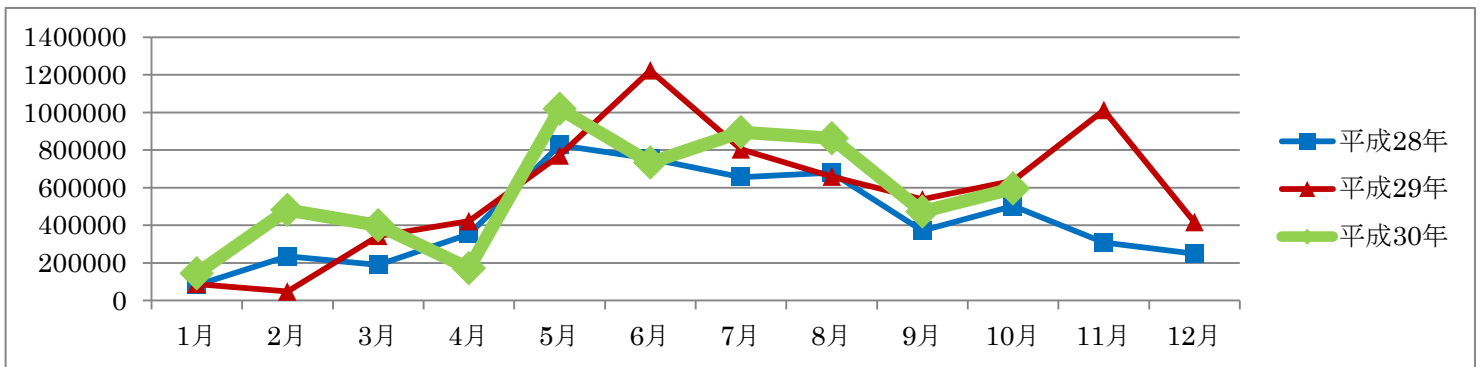
(単位:円)



アクティビティ	平成 28 年 (10 月)	平成 29 年 (10 月)	平成 30 年 (10 月)
語り部	200,000	260,000	182,000
大島地区	33,300	40,400	12,000
唐桑地区	92,900	102,900	64,000
塩づくり体験 (階上地区)	76,000	12,000	46,000
ちよいのぞき	100,100	222,000	291,950
総計	502,300	637,300	595,950

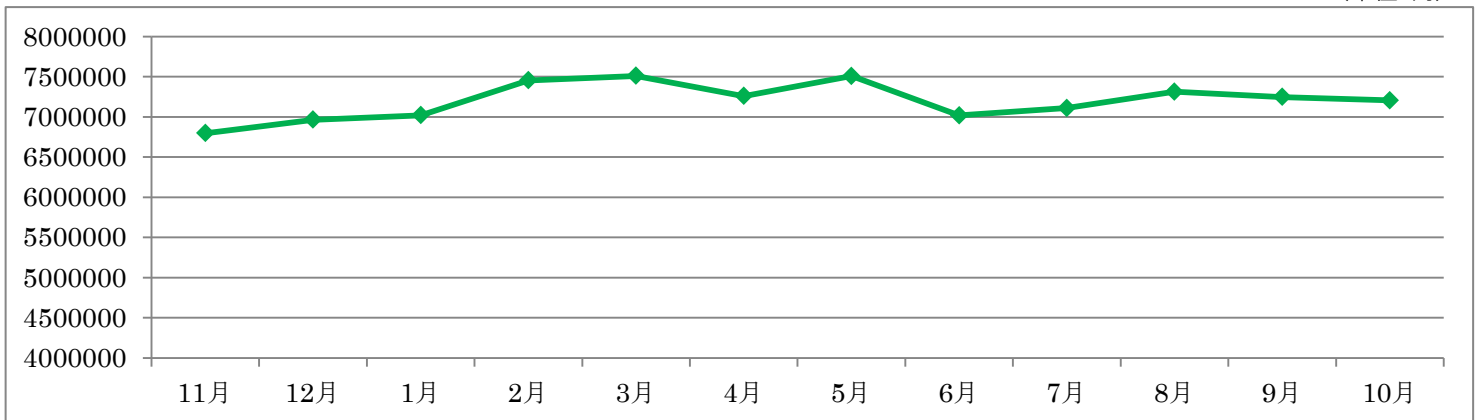
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



5. 観光案内所

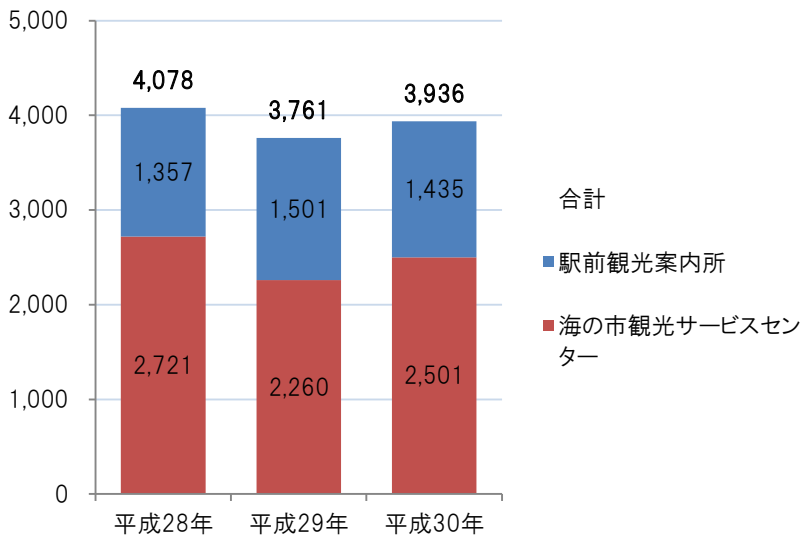
<観光案内所トピックス>

・10月の観光案内所利用人数は同月前年比 104.7%と増加した。駅前観光案内所が 95.6%と減少したものの、海の市観光サービスセンターは 110.7%と増加した。海の市観光サービスセンターでは 7日(日), 8日(祝)の連休の利用人数が多かった。宮城オルレのオープニングと重なったことやイベント(サンマフェス)が天候不良により中止となったことから、来訪した観光客が市内に流れたものと思われる。

(1)利用人数(同月前年比)

(単位:人)

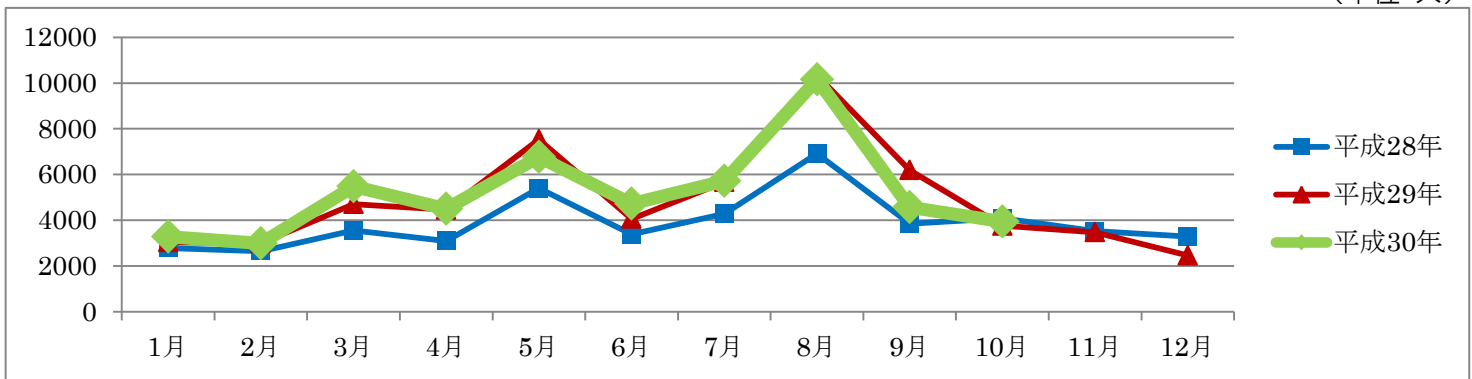
(単位:人)



観光案内所	平成28年 (10月)	平成29年 (10月)	平成30年 (10月)
駅前観光案内所	1,357	1,501	1,435
海の市観光サービスセンター	2,721	2,260	2,501
総計	4,078	3,761	3,936

(2)同年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)

